



えびなの教育

発行 年 2 回・12,500 部
編集・発行 海老名市教育委員会
〒243 - 0422 海老名市中新田 377
☎046(235)4916 FAX046 (231) 0277

太田市の児童生徒と演奏会

～こども「文化・スポーツ・教育」交流を宣言～

8月26日、海老名市文化会館大ホールで、「太田市・海老名市交流演奏会」を開催しました。これは、群馬県太田市と海老名市が、こどもたちの輝く未来に向けて、文化・スポーツ・教育など幅広い分野での交流を積極的にすすめていくため、スタートの事業として実施したものです。

当日は、両市長と両市代表生徒による『こども「文化・スポーツ・教育」交流宣言』を行い、太田市から「おおた芸術学校」の合唱団やオーケストラの児童生徒が、海老名市から海老名中学校吹奏楽部の生徒が、それぞれ楽曲を披露して交流を深めました。

このほか、神奈川フィルハーモニー管弦楽団員の弦楽四重奏団、声楽家の川田直輝氏、童謡倶楽部《萌》（合唱）、カーバンクル・サクスのサクソフォーン・アンサンブルが出演して、交流演奏会を盛り上げました。

◇問合せ◇ 教育支援課 指導係 電話 235-4919



教育長あいさつ「運動会・体育祭」

小学校の運動会と中学校の体育祭は、1年に1度、学校に一番、人が多く集まる行事です。

子どもたちのガンバル姿を見に来られる、保護者、ご家族、地域の方々に、心から感謝するところです。

私は、1校1校の滞在は短い時間となりますが、全部の小中学校を見て回ります。楽しみは、何と言っても子どもたちの姿です。徒競走、団体種目、ダンス・表現・組体操、応援合戦、そして、係の仕事など、中には、運動を得意としない子どももいて、嫌だなあと感じている子どももいることですが、ひとりひとりが、その子どもなりに、ガンバル姿が、うれしく、可愛らしく、いとおしく、感動を呼びます。

また、私は、職業柄？教職員の姿に目がいきます。

教職員は、運営のために、それぞれの役割分担があり、よく動いています。よく働いています。教職員が、子どもたちと一緒に、喜んでいる、楽しんでいる、ガンバっている姿を見ると、安心します。ありがたいという気持ちになります。保護者、ご家族、地域の方々には、来年も、そんな学校の姿を見て、楽しんでいただけたらと思います。

学校は敷居が高いとよく言われます。誤解されています。私の目指している海老名の学校は、学校が子どもや教職員だけの場でなく、地域の多くの人たちが集う場になることです。

運動会・体育祭はもちろんのこと、あらゆる機会で見に来ていただければ、学校で楽しんでいただければ、ありがたいのです。

今後とも、学校をよろしく願います。



中学3年生対象

インフルエンザ予防接種費用を補助します

教育委員会では、市立中学校の3年生と市内在住で私学等へ通う中学3年生を対象に、インフルエンザ予防接種費用を補助します。

これは、人生の節目を迎える中学3年生が、入学試験や就職試験などに臨むに当たり、インフルエンザにかかる可能性を小さくすることを目的に実施するものです。

インフルエンザワクチン接種は、健康保険が適用されず接種費用が全額自己負担となることから、補助により保護者の負担軽減を図ります。

- ◇対象 市立中学校3年生及び市内在住で私立中学校等の3年生
1,300人
- ◇自己負担額 1,000円（補助対象は1回のみ）
※接種費用の残額を市が補助
- ◇補助対象期間 平成30年10月1日～平成30年12月31日
- ◇接種方法 郵送された助成券を委託医療機関へ提示
- ◇接種時の持ち物 健康保険証、母子健康手帳、助成券（はがき）
- ◇問合せ 就学支援課 健康給食係 電話 235-4921



“海老名市保護者負担経費のあり方” 方針定めました

教育委員会では、保護者負担経費の在り方についての方針を定めました。

これは、制服、ジャージ服、教材費、各種活動費の負担を保護者に求めていく際には、公正な手続きを経て決定されること、保護者への説明責任を確実に果たしていくことが必要であることから定めたものです。

方針は、「制服」「ジャージ服」「修学旅行」など10項目で構成されています。

詳しい内容は市ホームページにも記載しています。

今後は、保護者負担経費の適正化を積極的にすすめ、よりよい取組になるように努めていきます。

また、海老名中学校では
先行的にジャージ等の選定コンペを行いました。予想を上回る13者が参加し、現行のジャージよりも2割安く、質の良いものを選定することができました。

選定品▼



◇問合せ◇
就学支援課 就学支援係 電話 235-4918

学校施設再整備計画を策定

教育委員会では、この度、海老名市学校施設再整備計画を策定しました。これは、老朽化の進む校舎等の長寿命化を図るとともに、少子化や将来の学校施設のあり方を示した上で、施設の再編や多機能化、ユニバーサルデザイン化など、きれいで居心地のよい施設整備を進め、魅力ある学校、すべての人に快適な学校、子どもの希望を反映した環境整備など、現在及び未来のえびなの子どもたちに「夢」を持ってもらうことができる学校を目指していくものです。

本計画は、今後10年までの短期計画と、20年後、40年後にわたる中長期、超長期の計画を整理し、学校施設の再整備方針を示したものとなっています。

計画書及び概要版は市ホームページに掲載しています。

◇問合せ◇
教育総務課 施設係
電話 235-4917



タブレット授業実施中！ 「授業を変える 学び方が変わる」

2学期から市内小学校に授業用のタブレット型端末（iPad）を45台ずつ導入しました。

タブレット型端末は自由に持ち運びができるため、各校ではさまざまな学習形態で活用されています。体育の跳び箱運動でペアになって撮影して自分の動きを確認したり、理科の授業で植物を撮影し観察記録をとったりするなど、友だちとコミュニケーションを図りながら、新しい学びのスタイルがつかわれてきています。

今後は、タブレット型端末を活用してプログラミング教育をすすめていきます。



授業の様子



◇問合せ◇
教育支援課 指導係
電話 235-4919

サイクロン被害への救援物資

ランドセル269個 トンガ王国へ

◇問合せ◇
教育総務課 総務係
電話 235-4916

平成29年度小学校卒業生、ご家庭の皆さまの温かいお気持ちにより、269個のランドセルをトンガ王国に寄贈しました。これは2月にサイクロン「ジータ」が同国を直撃し、大きな被害が出たことから救援物資として現地の子どもたちに使ってもらうと、平成29年度小学校卒業生・保護者の皆さんに提供を呼びかけて実現したものです。7月26日にはトンガ王国大使館でランドセル贈呈式が行われました。



269個のランドセルが5月18日に横浜港へ運ばれました

全中学校に整形外科医師訪問 けがへの対応・予防等に関する講演

教育委員会では、平成29年度に「海老名市部活動方針」を策定し、平成30年4月から市内全中学校でこの方針に基づいて部活動を実施しています。今年度は取組の一つとして、整形外科医師が市内の中学校を訪問し、成長期の身体の仕組みやけがの対応と予防等について講演会を行っています。

第1回目は、9月20日に海老名中学校で、えびな整形外科院長 山田博之氏を講師に迎え、運動部活動の生徒（1～2年）、顧問、部活動指導員、希望した保護者等を対象に開催しました。

講演会後に生徒からは「休養日を取るとパフォーマンスが上がるのがわかった」「けがをしないように身体のケアをしていきたい」などの声が聞かれました。

講演会は、年末までに市内全ての中学校で開催する予定です。



◇問合せ◇
教育支援課 指導係
電話 235-4919

海老名中学校講演会の様子

引きこもりを理解する講演会を開催

7月28日、えびなこどもセンターで特定非営利活動法人子どもと生活文化協会顧問・和田重宏氏を講師に、「ひきこもりを理解する」をテーマに講演会を実施しました。

講師の、不登校・ひきこもりの方々への地道な支援活動等、豊富な知識・経験に基づいたお話に、参加者からは理解が深まった等の感想が寄せられました。

なお、第2回「ひきこもりを理解する」講演会は11月17日（土）にひきこもり体験者をお招きし、ご講演いただく予定です。

詳しくは広報えびな 11月1号または市ホームページをご覧ください。

◇問合せ◇
学び支援課 若者支援室 電話 235-8411

**プログラミングでロボットを動かそう！
大学と連携しコンテストを実施**

7月28日、ピナレッジで、市内小学4～6年生の15組38人が参加し、「えびなロボットコンテスト」を開催しました。

これは、教育委員会と神奈川工科大学が連携し、ロボットの技術に触れ、プログラミングへの興味を育むために開催したものです。

コンテストでは、参加者自身が車の形をしたロボットを組み立て、動き方のプログラムを作成し、指定されたコースを走らせてタイムを競い合いました。

子どもたちは、試行錯誤を繰り返しながら真剣な表情で取り組んでいました。

◇問合せ◇
教育支援課
指導係
電話 235-4919



参加者の様子▶

**第38回海老名市温故館企画展
海老名村役場建築 100 周年記念**

「海老名の近代建築と古民家」

◇期間 平成 30 年
10月27日(土)～12月9日(日)
◇展示解説 11月4日(日)、12月1日(土)
各日 午前 10 時より
◇場所 海老名市温故館（入館無料）



温故館の建物は、昔は海老名村役場でした。建物ができて今年で100年。神奈川県内に現存する役場建物としては何と一番古いのです！

約100年前、どのように村役場は建てられたのでしょうか。当時の様子などを紹介します。あわせて海老名近代建築や古民家も紹介します。



▲杉久保の長屋門

◇問合せ◇
海老名市温故館
電話 233-4028

第3回 相模国分寺むかしまつりを開催！

◇日時 平成 30 年 10 月 14 日（日）
午前 10 時から午後 3 時
◇場所 海老名市国分南一丁目 19 番
史跡相模国分寺跡（雨天中止）

むかし遊びや糸車体験、縄文缶バッチづくり、スタンプラリーなどの楽しい催しがいっぱい。

塔跡基壇の舞台では、お囃子や歌舞伎などのほかに相模国分寺跡や昔の道具等にちなんだ「クイズ大会」も実施します。奮ってご参加ください！

※詳細は広報やホームページもご覧ください。



▲前回（H28）の様子▼



◇問合せ◇
教育総務課 文化財係
電話 235-4925

教育委員に海野恵子氏を再任

平成 30 年 9 月 30 日付で任期満了となった海野恵子氏が、教育委員に再任されました。同年 8 月 31 日の市議会定例会で同意を得たもので、任期は平成 34 年 9 月 30 日までの 4 年間です。



▲海野恵子氏

◇問合せ◇
教育総務課 総務係 電話 235-4916